



「若どり」

第5号

◎ からだをつくる ◎ 心をみがく ◎ わざを練る

「笑顔」は、心に余裕をもたらし、「明るさ」は元気をもたらす～

校長 江原 賢一

東京では7月、8月のどこか不安定な天候の中、何か例年と違う夏休みを感じた方も多かったのではないのでしょうか。夏休みに入る前の全校集会では生徒たちにこんな約束事をしました。

- 一、心と体を積極的に鍛えること
- 二、安全への配慮を怠らず、心身ともに健康的に過ごすこと
- 三、元気な姿と明るい笑顔で42日後の再会を果たすこと

休み明けの9月1日の全校集会では、生徒の明るく元気な笑顔を見ることができとてもうれしく感じました。

さて、私もこの夏、改めて人の生き方や笑顔の素晴らしさを教えられるような、旅での出来事がありました。それは友人と3人で南伊豆に行ったとき、途中でふらっと立ち寄ったひもの屋のおばあさん店主との出会いでした。

その方は、亡くなったご主人と南伊豆の地で干物屋を開業しました。その後、40年という月日が流れる中で幾度か商売を続ける上での大きな転機があったそうです。店を作る資材もなかなか手に入らず、近所の知り合いの山などから少しずつ木材や竹などを分けてもらった。苦労を重ねて店を作り開業した。その数年後に伊豆半島東方沖地震に見舞われた。それにより家や作業場は無事であったものの、伊豆半島の交通網が遮断され、お客さんが来なくなってしまった。収入を得るために、ご主人が自転車に商品を積んで横浜方面を目指し行商に行った。しかし結局行き着けず、隣の山梨県で干物と果物と交換してきた。また、自宅が火災で全焼し、家財道具な

ど一切を失い途方に暮れた。それでもうちの干物を買っていってくれる人たちがいると、気持ちを奮い立たせ店を続けてきたこと等々。たくさんの苦労話を笑いながら、さもその道のりがいかにも面白かったと言いたげに話してくれました。

その隣には娘さんがいて、話に加わってきました。幼いときは本当に家にお金がなく、クラスの友達に24色の絵の具セットを持っていたが、私は絵が描ける最低限の12色入りのものしか買ってもらえなかったことなど、お金に困っていた頃の話もこれもまた笑顔で話してくれました。

またおばあさんは、7年前に自宅裏の作業場が焼け、このときばかりは覚悟を決め、本当に商売を辞めようと思ったそうです。その時、娘夫婦から、うちの干物を楽しみに買ってくれる人たちのためにも私たちが後を継ぐから続けようという話をしたそうです。そこで考え直し、今日まで商売を続けきたとのこと。まるで他人事のような話しぶりでした。最後に、こうおっしゃっていました。今思うと、当時は辛く大変なことばかりであったが、苦労が楽しかった、と。

お話をお聞きしながら、この方たちがこれまで様々な苦難を切り抜けた原動力は、きっと、今ここにある「笑顔」と苦労を楽しみに変える「明るさ」であったのではと思いました。また、それと同時に、人の役に立てることの有難さや、物事を受け継いでいくことの大切さを考えさせられました。なぜか爽やかな夏の日でした。



夏の地域ボランティア活動

今年も多くの生徒が参加しました。

この夏も大勢の八中生が地域ボランティアに参加してくれました。7月29日(土)の都立家政駅前商店街での吹奏楽演奏は阿波踊り大会の開会を告げる直前の演奏です。この日は阿波踊りが始まるやいなや大降りの雨にみまわれましたが、演奏は何とか予定通り最後までできました。そして、1週間後は鷺宮地区盆踊り大会。鷺宮小学校で行われ



都立家政阿波踊り大会出張演奏



鷺宮盆踊り大会での出張演奏

る盆踊り大会の柿落として吹奏楽部演奏。やぐらを前に立派な演奏をしてくださいました。わが吹奏楽部は夏のコンクールを間近にして曲を仕上げている時期にもかかわらず、地域のために精一杯の演奏をしてくださいました。八中の吹奏楽部はボランティア精神に満ち溢れています。

また、この日は盆踊りの会場内で出店の手伝いを中心としたボランティアには多

くの生徒が自ら進んで出てくれました。割り振られた作業をしながら、地域のお馴染みの方々と八中生とが楽しそうに会話している様子は、とても素敵な光景でした。



ソースせんべい担当の生徒



ヨーヨー担当の生徒



毎年夏に行われる地域行事のボランティア活動ですが、今回は2日間で延べ56名の八中生が参加してくれました。地域のかになれること。貴重な体験として大事にして欲しいです。

左：ラムネ担当の生徒

道徳授業地区公開講座

道徳授業研究が

2年目に入りました

中野区、東京都の研究指定を受けての道徳授業研究が2年目に入っています。平成33年度から完全実施される「教科」としての道徳授業に向けて、授業の展開の仕方、評価の仕方などについて授業実践を通じて研究を進めているところです。

7月7日（土）に今年度の道徳授業地区公開講座を実施しました。当日は全学年



道徳の時間でのグループ協議の様子

「感謝」という内容項目（道徳の授業で考えさせるテーマ）で授業を実施しました。このときの授業でも、教師の発問に対して、小グループになって議論する場面がありました。この過程で自分自身が考え及ばなかった気付きがあることを期待します。つまり、自分自身の考えが深まることをねらいとしています。

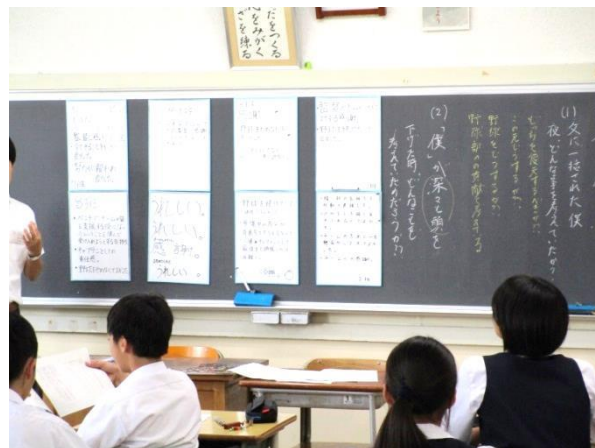
今回の公開講座はPTAの文化委員の皆さんのご協力を得て、「八中に行っ



保護者の皆さんの授業観察の様子

て道徳を考えよう！」という企画にのせて、保護者参加型の授業にしました。保護者の方々には全学級の授業に分担して入っていただき、授業観察をしていただきました。グループごとの議論を聞き取りながら、生徒が多面的、多角的に考えを深める様子を観察してもらったのです。

授業終了後の意見交換会では、授業観察のご報告もいただきながら活発な意見交換ができました。事後の保護者アンケートから・・・



各グループで出した意見を紹介し合う様子

- ・道徳についてあまり考えたことはありませんでしたが、初めて授業に参加しました。気持ちや感情を言葉でたくさん表現する場をもつことはいいことだなと思いました。
- ・道徳の授業は子供たちにとって必要なだけでなく、保護者にもぜひ関心をもって欲しい。家庭であまりしゃべらなくなる年頃の子もたちの考えや思いを聞くことができる良い機会だと思います。
- ・親としてもいろいろと考えてしまい、完全ではないと自覚しました。親子で一緒に考えて共に成長し、そして行動していけたらいいなと思いました。

部活動表彰

敬称略

吹奏楽部 東京都吹奏楽コンクール 銅賞
ソフトテニス部 中野区中学校秋季新人大会
女子団体 準優勝（都大会出場）
男子団体 第3位
ダブルス 第3位 2年 實島 理子・黒木 桃海 ペア
卓球部 中野区中学校秋季新人大会
女子シングルス第2位 1年 篠 実希香
同 第3位 1年 富岡 杏実
同 第3位 1年 長島 美波
男子シングルス第5位 1年 飯田結之助
剣道 中野区中学校秋季剣道大会
個人戦1年男子の部 第2位 成嶋 浩希

行こう周年行事！ いこはち70



本校は創立70年を迎え、11月25日（土）には70周年記念式典を実施いたします。「いこはち（行こう 八中へ!）」を合い言葉に、ぜひ皆様お誘い合わせの上ご来校いただき、八中が受け継いできた歴史を見つめ、振り返り、そしてともにお祝いをしていただければ幸いに存じます。教職員一同心よりお待ちしております。

10月 6日（金）前期終業式
10月 7日（土）理科研究発表会 1:15-
明大中野キャンパス
10月10日（火）後期始業式
10月14日（土）土曜授業公開
小学校向学校説明会
10月16日（月）文化発表会
ルネこだいら
10:00-意見発表会
13:00-合唱コンクール

10月19日（木）オリ・パラ教育推進
国際理解講話
14:30-八中 体育館
10月22日（日）あいあいフェスティバル
（鷺宮区民センター）
作品展出品
吹奏楽出張演奏
（鷺宮小学校）
ボランティア活動